

は し が き

本書は、年間を通した福島県の経済変動について総合的な分析を行うことを目的としたもので、今回で1996年版以来13回目の作成となります。

毎月作成公表している「最近の県経済動向」及び「福島県景気動向指数」のデータを中心としながら、県内経済の動向の判断に役立てるため、県内の経済状況をマクロの観点から簡潔に述べ、また、視覚的にもとらえられるようにグラフも併せて示し、内容が一層把握しやすくなるように努めております。

平成19年の県内経済は、平成14年1月を谷としたバブル崩壊後3回目の長期の景気回復期にあり、生産活動は高水準で好調に推移したが、原油原材料価格高騰を背景に企業経営は厳しさを増し、雇用の改善の動きには次第に弱まりがみえ、個人消費は総じて弱含みで推移するなど、年後半から回復のテンポに減速感がでてきました。

本書が皆様に本県経済の動きを理解する一資料として活用いただけましたら幸いです。

最後に、本書の作成に当たり、関係各位からの貴重な資料の御提供、御指導いただきましたことに対し、ここに厚くお礼申し上げます。

平成21年 3月

福島県企画調整部長
井上 勉

目 次

第1章 平成19年の福島県経済の概況	1
第2章 統計データでみる福島県経済	
1 個人消費	
(1) 大型小売店販売額	11
(2) 乗用車新規登録台数	13
2 建設需要	
(1) 新設住宅着工戸数	15
(2) 業務用建築物着工棟数	17
(3) 公共工事請負金額	19
3 生産活動	
(1) 鉱工業指数(総合)	21
(2) 大口電力使用量と大口契約最大電力	25
4 雇用・労働	
(1) 新規求人倍率	27
(2) 有効求人倍率	29
(3) 雇用保険受給者実人員	29
(4) 現金給与総額指数	33
(5) 所定外労働時間指数	33
(6) 常用雇用指数	35
(7) パートタイム労働者比率	35
5 物価	
(1) 国内企業物価指数	37
(2) 消費者物価指数	39
6 企業関連	
(1) 企業収益	41
(2) 企業倒産	43
(3) 業況判断DI	45
7 金融	
(1) 金融機関預貸残高	47
(2) 貸出約定平均金利	49
8 市場	
(1) 日経平均株価	51
(2) 円相場	51
9 景気動向指数	53
10 その他	55
第3章 主要経済指標	59